

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
(NPO 法人 再生塾)

第 15 回通常総会議案書

令和 3 年 11 月

NPO 法人再生塾第 15 回通常総会

日時：令和 3 年 11 月 7 日（日） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（１） 第 13 期（令和 2 年度）事業報告・収支決算報告

（２） 第 14 期（令和 3 年度）事業計画・収支予算計画

（３） その他

一．閉会

【資料】

議案 1．第 13 期（平成 2 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 2．第 14 期（令和 3 年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料．会員名簿

議案 1. 第 13 期（令和 2 年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第 13 期事業報告

第 13 期：令和 2 年 9 月 1 日～令和 3 年 8 月 31 日

1.1 概要

第 13 期（令和 2 年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 - 持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」, 「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

コロナ禍により、基礎編は、全面オンライン配信にて実施した。

1.2 主要事業

(1) 第 13 期「再生塾 - 持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者, 交通事業者, コンサルタント, 学生などを対象として, 持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 3 年 5 月 22 日（土）, 10 時～17 時
場所	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い会場参加を中止、全員オンライン参加に変更
参加者	84 名（公共団体, 交通事業者, コンサルタント, 学生など）
プログラム	・まちづくりと交通政策総論: 土井 勉（一般社団法人グローバル交流推進機構理事長） ・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識-（参加者全員） ・公共交通の経営: 正司 健一（神戸大学名誉教授） ・交通政策とコミュニケーション: 松村 暢彦（愛媛大学大学院理工学研究科教授） ・公共交通活性化・再生の実践: 山室 良徳（中央復建コンサルタンツ株式会社） ・グループワーク: 持続可能なまちと交通 -課題解決に向けて- ・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部

(2) 第 13 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	令和 3 年 8 月 4 日(水), 10 時~17 時
場所	大阪私学会館 309 号室
参加者	8 名 (地方自治体の議員)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ(神戸大学名誉教授 正司健一) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・自治体における公共交通政策総論-(一般社団法人グローバル交流推進機構理事長 土井 勉) ・いったい「まちづくり」ってなんでしょう?(阪神淡路大震災記念人と防災未来センター 小林 郁雄) ・公共交通政策の財政と負担(神戸大学名誉教授 正司健一) ・地域公共交通と福祉交通(近畿大学准教授 柳原崇男) ・公共交通政策の実践(一般社団法人システム科学研究所 東徹) ・QandA, 「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局

(3) 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
令和 2 年 10 月 17 日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	第 13 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第 13 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体, コンサルタント, 交通事業者, 学生の皆様などを対象として, 総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し, 参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	令和 2 年 9 月~令和 3 年 1 月 (月 1 回を軸として活動)
参加者	17 名 (公共団体, 交通事業者, コンサルタントなど)
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・守口市 (大阪府) ・阪神バス
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部

	日時	会場	概要
第1回	令和2年9月5日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田イン テリジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	令和2年9月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第3回	令和2年10月17日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田イン テリジェントラボラトリ	技術セミナー
第4回	令和2年11月8日(日), 10:00~17:00	神戸大学梅田イン テリジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	令和2年12月12日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田イン テリジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	令和3年1月9日(土), 10:00~17:00	神戸大学梅田イン テリジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

注.この他、メーリングリストによるディスカッションや、参加者が連携して、現地調査、Learnig Facilitator (LF)も参加した小ワークショップ等を実施。

(5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコースを修了した塾生を対象として更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」を設けている。なお、当期は特に活動なしである。

(6) 他団体主催行事への後援

- ・該当なし

(7) 支援・アドバイス事業

地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行っている。

講師派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度 京田辺市議会議員の交通政策に係る勉強会 日時：令和3年3月23日(火)、10時~12時 場所：京田辺市社会福祉会館 派遣講師：正司健一 神戸大学大学院経営学研究科名誉教授 土井勉 一般社団法人グローバル交流推進機構理事長
意見交換会 主催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柳生地区意見交換会 日時：令和3年7月3日(土)、9時30分~12時 場所：旧柳生中学校 体育館前 主催：奈良市、柳生地区自治連合会、NPO 法人再生塾

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、リーフレット及び行事チラシを制作して、近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として発信。

① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ リーフレット作成・配布

② セミナー・学会等への投稿・発表

○日本モビリティ・マネジメント会議におけるポスター発表

- ・ 第 15 回令和 2 年 12 月 19 日（土）、20 日（日）

会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」である日本酒探訪会が、ポスター発表を行い、発表内容が表彰された。

- ・ 第 16 回令和 3 年 8 月 20 日（金）、21 日（日）

○くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2020 における発表

- ・ 令和 2 年 10 月 11 日（日）ポスターセッションにて発表

○人と環境にやさしい交通をめざす全国大会

- ・ 令和 3 年 7 月 17 日（土）18 日（日）

「新型コロナの影響を踏まえたこれからの乗合バス運賃のあり方について」研究発表

大石信太郎(NPO 法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾 アドバンスドコース修了生)

児玉 健(同 正会員)、長坂 英登(同 正会員)

○自主研究：阪神バス・自動車教習所の無料送迎を路線バスで代替

第 13 期アドバンスドコースにおける提言を契機の一つとして、阪神バスが自動車教習所の無料送迎を路線バスで代替。

(今後、大石信太郎(NPO 法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾 アドバンスドコース修了生)、

前田勇馬(同 修了生)らにより、教習生のバス利用に対する意識や行動の変化についてアンケート調査を実施予定。)

(9) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。また、会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」についても継続して活動した。

(10) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進した。

以下のとおり、近畿運局長ならびに国土交通大臣より表彰された。

令和 3 年 3 月 近畿運輸局地域公共交通優良団体表彰

令和 3 年 7 月 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰

(11) 総会・理事会など

■ 第 13 回通常総会

- ・ 日時：令和元年 11 月 10 日(日), 12 時 30 分～13 時 00 分
- ・ 場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・ 出席：正会員 20 名中 18 名出席（うち委任状出席 6 名）
- ・ 内容：第 13 期・第 14 期（令和 2 年度・3 年度）役員改選,
令和元年度（第 12 期）事業報告・収支決算報告,
令和 2 年度（第 13 期）事業計画・収支予算計画

■ L F 意見交換会

- ・ 日時：令和 2 年 1 月 31 日（土）, 15 時 30 分～17 時 30 分
- ・ 場所：オンライン
- ・ 出席：15 名
- ・ 内容：第 13 期の活動内容、再生塾の今後のあり方

■ 理事会

① 第 1 回理事会

- ・ 日時：令和 2 年 10 月 27 日（水）, 19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 12 期事業報告・決算報告(案), 第 13 期事業計画・予算(案)検討その他

② 第 2 回理事会

- ・ 日時：令和 3 年 1 月 31 日（日）, 14 時 00 分～15 時 30 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 13 期・第 14 期の活動内容及び行事予定の検討

③ 第 3 回理事会

- ・ 日時：令和 3 年 4 月 19 日（月）, 19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 13 期・第 14 期の活動内容及び行事の詳細検討

④ 第 4 回理事会

- ・ 日時：令和 3 年 7 月 20 日（火）, 19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 13 期・第 14 期の活動内容及び行事の詳細検討

第13期（令和2年度）収支決算書

■活動計算書

第13期(令和2年度) 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

令和2年9月1日から令和3年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
I. 経常収益				
1.受取会費				
正会員入会金	60,000	30,000	-30,000	新入会:1名分
賛助会員入会金	50,000	70,000	20,000	新入会:7名分
正会員受取年会費	240,000	250,000	10,000	(未納:1名)
賛助会員受取年会費	295,000	205,000	-90,000	(未納:9名)
2.事業収入				
セミナー事業(基礎編)	120,000	116,500	-3,500	参加者数:84名(賛助会員7名)
セミナー事業(令和3年度地方議員対象)	150,000	120,000	-30,000	参加者数:9名(当日欠席1名)
セミナー事業(技術セミナー)	80,000	80,000	0	外部参加者数:9名(賛助会員2名)
研修会事業(アドバンスドコース)	300,000	330,000	30,000	17名(賛助会員1名)
アドバイス事業	40,000	60,000	20,000	京田辺市
3.その他収入				
受取利息	0	7	7	
*経常収益計	1,335,000	1,261,507	-73,493	
II. 経常費用				
1.事業費				
(1)人件費				
(2)その他経費				
セミナー費用(基礎編、議員対象、技術編)	300,000	480,689	180,689	会場費3回、講師謝金等
研修会費(アドバンスドコース)	100,000	253,431	153,431	講師謝金等、R3アドバンスドコース会場費
消耗品費	30,000	0	-30,000	
交通費	260,000	165,350	-94,650	LF交通費
広報費	100,000	12,550	-87,450	チラシ印刷費
諸謝金	32,000	48,000	16,000	アドバイス事業等講師謝金
通信費	90,000	113,510	23,510	
交流事業費	20,000	0	-20,000	
雑費	10,000	0	-10,000	
2.管理費				
(1)人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費(13期分)
(2)その他経費				
会議費	0	0	0	
通信費	60,000	67,906	7,906	セミナー案内郵送費等
支払手数料	60,000	77,110	17,110	プログラム認定, その他
消耗品費	10,000	0	-10,000	
雑費	10,000	2,700	-7,300	
(3)予備費	0	0	0	
*支出合計	1,182,000	1,321,246	139,246	
*当期収支差額	153,000	-59,739	-212,739	
*前期繰越収支差額	848,381	848,381	0	
*次期繰越収支差額	1,001,381	788,642	-212,739	うち、「周年記念事業積立金」引当(4年目): ¥400,000-

■ 財産目録

第13期(令和2年度) 財産目録

令和3年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	93,598	144,682	-51,084
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	593,823	706,999	-113,176
ドーン事業共同体 第14期会場費	123,200	0	123,200
流動資産合計	810,621	851,681	-41,060
資産合計	810,621	851,681	-41,060
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 NTTスマートコネ外(株)(サーバー代:8月分)	3,300	3,300	0
預り金 源泉所得税	18,679	0	18,679
流動負債合計	21,979	3,300	18,679
負債合計	21,979	3,300	18,679
III. 正味財産の部			
一般正味財産	788,642	848,381	-59,739
正味財産合計	788,642	848,381	-59,739

■貸借対照表

第13期(令和2年度) 貸借対照表

令和3年8月31日現在
 特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾
 (単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	93,598		
普通預金	593,823		
前渡金	123,200		
仮払い金			
流動資産合計		810,621	
資産合計			810,621
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,300		
預り金(源泉所得税)	18,679		
流動負債合計		21,979	
負債合計			21,979
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			848,381
当期正味財産増加額			-59,739
正味財産合計			788,642
負債及び正味財産合計			810,621

■正味財産増減計算書(1/2)

第13期(令和2年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)令和2年9月1日 (至)令和3年8月31日 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	110,000	100,000	10,000
正会員受取入会金	50,000	60,000	-10,000
賛助会員受取入会金	60,000	40,000	20,000
② 受取会費	340,000	405,000	-65,000
正会員受取会費	190,000	220,000	-30,000
賛助会員受取会費	150,000	185,000	-35,000
③ 事業収益	396,734	938,310	-541,576
セミナー収入	162,000	324,000	-162,000
研修会収入	225,000	475,000	-250,000
講師派遣収入	9,734	139,310	-129,576
交流事業収益	0	0	0
④ 雑収益	6	7	-1
受取利息	6	7	-1
雑収益	0	0	0
経常収益計	846,740	1,443,317	-596,577
(2) 経常費用			0
① 事業費			0
セミナー費	205,769	319,496	-113,727
研修会費	93,541	90,199	3,342
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	158,100	264,154	-106,054
広報費	117,283	91,150	26,133
諸謝金	0	72,000	-72,000
通信費	3,630	93,776	-90,146
交流事業費	0	0	0
雑費	0	0	0
事業費計	578,323	930,775	-352,452
② 管理費			0
給料手当	100,000	100,000	0
会議費	0	0	0
通信費	54,286	51,354	2,932
支払手数料	63,540	82,354	-18,814
消耗品費	15,437	22,821	-7,384
雑費	600	0	600
管理費計	233,863	256,529	-22,666
経常費用計	812,186	1,187,304	-375,118
当期経常増減額	34,554	256,013	-221,459

■ 正味財産増減計算書(2/2)

第13期(令和2年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自) 令和2年9月1日 (至) 令和3年8月31日		(単位:円)		
科目	当年度	前年度	増減	
2. 経常外増減の部	0	0	0	
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	34,554	256,013	-221,459	
一般正味財産期首残高	813,827	557,814	256,013	
一般正味財産期末残高	848,381	813,827	34,554	
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	848,381	813,827	34,554	

監査報告書

令和3年10月30日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 正司 健一 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 進士 肇

進士 肇 

令和2年9月1日から令和3年8月31日（第13期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事や会員などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、決算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

議案 2. 第 14 期（令和 3 年度）事業計画・収支予算計画（案）

1. 第 14 期事業計画

（第 14 期：令和 3 年 9 月 1 日～令和 4 年 8 月 31 日）

1.1 概要

令和 3 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

1.2 主要事業

(1) 第 14 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 4 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

(2) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 4 年 6 月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

(3) 技術セミナー

日時	会場	概要
令和 3 年 9 月 11 日(土) 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	第 14 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第14期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	令和3年7月～令和3年12月（月1回を軸として活動）
会場	研修会：大阪ドーンセンター，フィールド現地調査
参加対象	20名（国・地方自治体職員，交通事業者、コンサルタントなど）
フィールド	・明日香村（奈良県） ・京阪京都交通

	日時	会場	概要
第1回	令和3年7月31日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	開講式, オリエンテーション, 研修計画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	令和3年8月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第3回	令和3年9月11日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	技術セミナー
第4回	令和3年10月9日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	令和3年11月7日(日), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	中間報告, 課題と政策の方向性に係る意見交換等
第6回	令和3年12月11日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	報告会, 提言に向けた取り組みに係る意見交換等, 閉講式

(5) 再生塾実践編

再生塾実践編は、ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコース修了生を対象に、更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行うものである。

(6) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイ事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する情報提供：郵便，FAX，E-Mailなどでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付（事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ，会議，研修，セミナー，講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

(7) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科交通政策研究ユニットとの連携
3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

○大阪大学・地域づくり懇話会

・令和3年10月27日（水）

「新型コロナの影響を踏まえたこれからの乗合バス運賃のあり方について」話題提供
大石信太郎（NPO 法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾 アドバンスドコース修了生）
児玉 健（同 正会員）、長坂 英登（同 正会員）

(9) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。また、他団体と連携して研究交流事業を推進する。

15周年を記念して下記の事業を行う。

- 研修旅行
- テキスト編纂
- 記念誌編纂
- ワンデーセミナー／交流会（令和4年8月27日（土）を予定）

(10) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

2. 令和3年度（第14期）収支予算書

■収支予算書

(自)令和3年9月1日 (至)令和4年8月31日

(単位:円)

科目	第14期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	60,000	0	2名(@30,000円(賛助会員より))
賛助会員入会金	50,000	50,000	0	5名(@10,000円)
正会員年会費	220,000	240,000	-20,000	21名(@10,000円)+未収分(1名)
賛助会員年会費	265,000	295,000	-30,000	45名(@5,000円)+未収分(8名)
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	210,000	120,000	90,000	80名分(Peatix: 50名@3,000円、直接受付: 15名×4,000円、賛助会員15名)
セミナー(地方議員対象)	150,000	150,000	0	15名分(@15,000円)
技術セミナー	100,000	160,000	-60,000	10名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	375,000	350,000	25,000	20名分(@20,000円、うち賛助会員5名予定)
アドバイス事業収入	60,000	40,000	20,000	2件(@30,000円)
3. 雑収入				
受取利息	0	0	0	
4. 15周年記念事業				
15周年記念交流会参加費	435,000			15周年記念事業特別会計参照(80名)
*収入合計	1,925,000	1,465,000	460,000	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	400,000	300,000	100,000	会場費2回, 講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	300,000	100,000	200,000	講師謝金, 会場費5回, 保険等
通信費	100,000	90,000	10,000	通信費
交流事業	20,000	20,000	0	会場費他
交通費	200,000	260,000	-60,000	LF, 講師交通費等
広報費	100,000	100,000	0	塾リーフレット, セミナー等広報チラシ
諸謝金	32,000	32,000	0	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	30,000	30,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
15周年記念事業	935,000			別紙15周年記念事業特別会計参照
*. 事業費支出計	2,127,000	942,000	1,185,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	70,000	60,000	10,000	郵送費、サーバレンタル費他(実績に基づく)
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	70,000	60,000	10,000	
雑費	10,000	10,000	0	
*. 管理費支出計	260,000	240,000	20,000	
3. 予備費				
	20,000	20,000	0	
***. 支出合計	2,407,000	1,202,000	1,205,000	
*当期収支差額	-482,000	263,000	-745,000	
*前期繰越金	788,642	848,381		「周年記念事業積立金」引当(5年目): ¥500,000-
*次期繰越金	306,642	1,111,381		

NPO法人再生塾創立15周年記念事業予算(案)

分類	費目	科目	予算額(円)			備考
			単価	数量	金額	
I 収入	再生塾特別会計		500,000	一式	500,000	第11期～第15期内部積立
	15周年交流会参加費	交流会+懇親会	6,000	65	390,000	(10周年：63人)
		交流会	3,000	15	45,000	(10周年：10人)
	*収入計				935,000	
II 費用	15周年記念交流会		800,000	一式	800,000	会場費、懇親会費、印刷費等
	印刷費	15周年記念誌	200	200	40,000	
	研修旅行賛助費				50,000	
	予備費				45,000	
	*.費用計				935,000	

NPO法人再生塾・15周年記念交流会特別会計予算(案)

費目	細目	単価	数量	金額(円)	備考
会場費	会場借上げ費(13時～17時)	108,000	一式	58,500	平安の間)、組合員価格
	演台	1,200	一式	1,200	
	平台	600	4枚	2,400	
	PCプロジェクタ	22,680	一式	22,680	
	スクリーン(常設)	5,000	一式	5,000	
	マイク(ワイヤレス)	2,200	2本	4,400	
	バックタイトル(吊)	27,500	一式	27,500	
	*小計			121,680	組合員割引(想定)
懇親会	会場借上げ費(18時～21時)	100,000	一式	55,000	白川の間(組合員価格想定)
	食事	7,000	60人	420,000	ビュッフェ+飲み物(想定)
	平台	600	2枚	1,200	
	PCプロジェクタ	22,680	一式	22,680	
	スクリーン(可動式)	3,000	一式	3,000	
	マイク(ワイヤレス)	2,200	2	4,400	
	*小計			506,280	
謝金	講演	30,000	1人	30,000	
宿泊費	講師宿泊	17,000	1人	17,000	
交通費	講師・招待者	29,000	2人	58,000	東京：2人
	講師・招待者	2,000	5人	10,000	京阪神：5人
印刷費	記念交流会資料	240	100部	24,000	
予備費				33,040	
*合計				800,000	

参考資料 会員名簿

令和3年9月1日現在

正会員：21名

seq	氏名	所属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	京田辺市議会議員
4	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構
5	中川 大	富山大学
6	正司 健一	神戸大学名誉教授
7	村尾 俊道	京都府
8	本田 豊	富山大学
9	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
10	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
11	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
12	藤井 聡	京都大学
13	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
14	塩見 光男	総合調査設計株式会社
15	福永 良一	大阪府
16	山本 信弘	西日本旅客鉄道株式会社
17	児玉 宜治	京都市交通局
18	進士 肇	大阪府
19	辻堂 史子	株式会社ティデザイン
20	児玉 健	神戸市交通局
21	長坂 英登	(株)JR西日本ITソリューションズ

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：45名

sq	姓 名	ご所属
1	山室 良徳	中央復建コンサルタンツ株式会社
2	小澤(岡) 友記子	株式会社交通システム研究所
3	松原 光也	
4	塩見 康博	
5	澤田 洋一	
6	戸田 靖子	
7	山本 真哉	(株)ソシオテクノ
8	肥後 淳三	
9	土崎 伸	
10	大路 健志	京都市交通局
11	堀 雅清	
12	高麗 敏行	
13	五十嵐 敏郎	金沢大学非常勤講師
14	大西 博之	
15	畑中 則宏	
16	平田(大竹) 洋子	
17	中小路 健吾	
18	木原 祐二	
19	辻 寛	
20	片岡 伸悟	
21	長谷川 吉典	
22	樋口 一雄	株式会社 かんこう
23	富山 育子	
24	松村 暢彦	愛媛大学大学院
25	波床 正敏	大阪産業大学
26	楠田 悦子	モビリティジャーナリスト
27	松岡 敬太	
28	荒川 貴裕	
29	梶川 遥奈	
30	古林 良崇	
31	福井 和明	南海電気鉄道株式会社
32	山内(望月) 有紀	
33	藤井 妙子	
34	竹久 雄	
35	辻本 和也	
36	宇野 伸宏	京都大学
37	小池 淳司	神戸大学
38	世古 龍太郎	
39	小林 純平	国土交通省
40	小路 泰広	確認中
41	南村(藤本) 多津恵	確認中
42	高山 智和	確認中
43	山田 正人	
44	西窪 由香理	確認中
45	中井 睦	確認中

2021年9月現在 (順不同)